

令和 4 年 6 月 14 日

教 育 長 様

(※受付番号)

研究コース
B グループ研究B
校 園 コード (代表者校 園 の市費コード)
522031

代表者 校 園 名 :	大阪市立桜宮中学校
校 園 長 名 :	向井秀俊
電 話 :	06-6921-6934
事務職員名 :	櫛谷葵
申請者 校 園 名 :	大阪市立西船場小学校
職 名 ・ 名 前 :	主務教諭 臼井康祐
電 話 :	06-6441-1647

令和 4 年度 「がんばる先生支援」研究支援 申請書

◇本研究の支援を受けたく、次のとおり申請します。

1	研究コース	コース名	B グループ研究B	研究年数	継続研究 (3 年目)
2	研究テーマ	学校保健活動におけるマネジメントのあり方 ー保健主事による効果的なマネジメントを考えるー			
3	研究目的	テーマに合致した目的を端的に記載してください。 ○体力の向上や健康の保持増進 ○保健主事のマネジメント力の向上 ○小学校・中学校それぞれの校種における保健管理・保健教育の推進・意見交流の場の確保 ○大阪市学校保健主事会の組織の充実 ○今日的課題に取り組む学校保健委員会のあり方 (ICTの活用も含む)			
4	研究内容	継続研究は、前年度の成果と課題を分析した内容を踏まえて記載してください。 保健主事は、本来組織的な学校保健活動をリードしており、学校組織を前提として、児童生徒の健康の保持増進を図っている。保健主事が学校保健活動を効果的にマネジメントするためには、政策や法令等の整合性を踏まえた上で、「効果的な組織づくりと組織運営」、「効果的な取り組みや学校行事などの展開」、「資源の調達とその有効活用」の3つのマネジメントを本研究の柱と考える。 ①効果的な組織づくりと組織運営 保健主事は各校において毎年多くの入れ替えがある。そこで、本グループが実施する新任保健主事研修会や学校保健委員会の先進校における取り組みの研究発表会の内容を充実させることにより、各校保健主事の力量を高める。又、管理職にその重要性を認識させるとともに、保健主事にも研修会において役割の重要性を認識させ、自ら進んで継続して保健主事を担う人材を増やすように働きかける。 ②効果的な取り組みや学校行事などの展開 昨年度はコロナのために予定通りの活動ができなかった。そこで、がんばる先生の予算を使って、各校に保健主事として活動するための書籍 (全国健康づくり推進学校の実践) を配布した。又、拠点校には、より詳しい書籍 (学校保健の動向・保健主事のためのマネジメント事例集・喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料) を配布している。今年度は、その書籍を活用して各校の学校保健委員会を活発に活動させる。学校保健委員会の後には良かった点や改善する点などを検討することで効果的な展開についての研究を深めるとともに健康教育の推進を図りたい。 ③資源の調達とその有効活用 学校保健委員会を効果的に運営するには、教員・生徒のみならず、学校医・保護者・地域などの人的資源の活用が重要となる。また、ICT機器を活用するなど、学校の取り組みや、目ざす方向をよりわかりやすく示すことで、各校の実態に即した取り組みが発展するよう、人的・物的資源の調達等活用について学べる各校保健主事の研修の開発に努める。			

5	活動計画	<p>日程や内容など、研究の過程がわかるように詳細に記載してください。</p> <p>【日程】</p> <p>6月 大阪市学校保健主事会新任研修会 近畿学校保健主事会第1回理事会、全国学校保健主事会第1回理事会</p> <p>7月 大阪市学校保健会理事会・研修会、大阪市学校保健主事会役員会・会及び研修会、全国学校保健主事会第2回理事会、第61回近畿学校保健主事研究協議会神戸市大会</p> <p>11月 令和4年度全国学校保健・安全研究大会、近畿学校保健主事会第2回理事会</p> <p>1月 大阪市学校保健主事会研究発表会</p> <p>2月 大阪市小学校保健主事ブロック別研修会、全国学校保健主事会第3回理事会、近畿学校保健主事会第3回理事会、大阪市学校保健主事会役員会</p> <p>随時：大阪市中学校保健主事ブロック別研修会</p> <p>【主な内容】</p> <p>6～8月 研修会の実施と参加（組織運営の共通理解、今日的課題の把握、事前アンケートの実施）</p> <p>9月以降 各校での取り組み（学校保健委員会等での機会）</p> <p>10月11月 全国大会への研修参加（見識の深化）</p> <p>1月 研究発表会（研究の成果、参加者アンケートの回収）</p> <p>2月 事前/事後アンケートおよび発表会の分析（教員の声、児童・生徒の変容）、年度のまとめ</p>
6	見込まれる成果とその検証方法	<p>大阪市教育振興基本計画に示されている、<u>子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上</u>および<u>教員の資質や指導力の向上</u>について、見込まれる成果を端的に記載し、その成果について、客観的な指標により必ず数値で示すことができる検証方法を記載してください。</p> <p>【見込まれる成果1】</p> <p>学校保健委員会の設置および実施を通して、各学校が抱える今日的課題/問題について学校組織として取り組む。</p> <p>《検証方法》</p> <p>学校保健委員会の設置率および実施率を90%以上にする。[定量的評価による]</p> <p>【見込まれる成果2】</p> <p>研修会への参加およびその実施を通して、保健主事としての資質やマネジメント力の向上を図る。</p> <p>《検証方法》</p> <p>参加者アンケートを実施して、「研修会が充実していたか（講義内容・受講形式）」等について肯定的評価を60%以上にする。[定量的および定性的評価による]</p> <p>【見込まれる成果3】</p> <p>小学校・中学校、各校種において取り組みの研究発表がおこなわれ、保健管理・保健教育が推進された成果が披露される。</p> <p>《検証方法》</p> <p>研究発表の成果、すなわち児童・生徒の変容、教職員・PTA・地域の感想をみることで、保健主事のマネジメント力が発揮されたことを裏付ける。[定量的および定性的評価による]</p>

研究コース

B グループ研究B

代表校校園コード

522031

代表校園

大阪市立桜宮中学校

校園長名

向井秀俊

6	見込まれる 成果とその 検証方法	<div>【見込まれる成果4】</div> <div></div> <div>≪検証方法≫</div> <div></div> <div>【見込まれる成果5】</div> <div></div> <div>≪検証方法≫</div> <div></div>				
7	研究成果の 共有方法	<div>◆研究発表【必須】 <u>報告書提出日（令和5年2月24日）までに必ず行ってください。</u></div> <div>○研究発表の日程・場所（予定）</div> <table border="1" data-bbox="411 1003 1457 1077"> <tr> <td>日程</td> <td>令和 5 年 1 月 26 日</td> <td>場所</td> <td>大阪市教育センター</td> </tr> </table> <div>◆代表校園HPでの共有【必須】</div> <div>他の共有方法を計画している場合は記載してください。</div> <div></div>	日程	令和 5 年 1 月 26 日	場所	大阪市教育センター
日程	令和 5 年 1 月 26 日	場所	大阪市教育センター			
8	代表校園長 のコメント	<p>この2年間、新型コロナウイルス感染症により行事の変更や取り組みの中止など、子どもたちはもちろんのこと、我々教職員にとっても非常に辛い状況が続いている。</p> <p>学校教育においての子どもの安心安全な生活を保障する基盤は、心身が健康であることである。現状、学校における新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からみるに、保健教育の果たす役割は非常に大きい。</p> <p>心身の健康をはじめ、学校保健についての大切さや必要性が求められている中、学校保健のマネジメントを担う保健主事の役割は大きいものとする。このため、管理職の意識向上および保健主事の職務理解、役割の明確化、そして組織的な推進を目指し、今こそより一層、学校保健活動を活性化させる必要がある。</p> <p>各校においては養護教諭と保健主事が両輪のごとく連携を深め、管理職主導のもと子どもたちの安心安全な学校生活を守るために大きな力を発揮しなければならないと考える。</p>				